

グローバルな事業展開における リスクマネージメント

世界はグローバリゼーションの急速な展開と、一方非グローバルの保護主義的な政策動向（米国、英国等）が本年に入り顕著になり、海外での事業推進上油断出来ない状況に変貌しています。海外進出日系企業数は、8万社以上となり日本が置かれた事業環境（人口減、高齢化）の中で、更にサービス業、IT関連、物流事業、医療関連、飲食事業など今後も海外への進出に拍車がかかると期待しています。その様な明るい見通しの中で新興国と言われるアセアン諸国・中南米諸国で海外事業推進している会社は、多々の課題と問題を抱えているのが実態です。

本セミナーでは、海外事業を円滑に推進して行くため、リスクを極小化し大きな実りを獲得するために参考となる事例をもって解説し、海外事業推進上のリスク対策と経営のノウハウの手本としていただきたいと思います。皆様のご参加をお待ちしています。

日程・場所

・2017年7月26日（水） 13:30～17:30

（受付 13:00～）

・日本通運本社ビル 4階 会議室C
東京都港区東新橋1-9-3

◆是非、ご参加ください◆

- ・海外事業のリスク対策を検討中の方
- ・新興国等海外進出を考えている方
- ・リスクマネージメントに関心のある方

参加料金

・22,000円（税込）

定員50名（最少開催人数20名）

- ・定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。
- ・参加料金は開催日前日までにお振込みください。
- ・振込み手数料はお客様ご負担とさせていただきます。

◆キャンセル規定◆

キャンセルの場合は、7月19日18時までに事務局にご連絡下さい。それ以降のキャンセルは下記キャンセル料を申し受けます。

- ・7月20日～24日：参加料の30%
- ・7月25日・26日：参加料の全額

お申込みは弊社Webサイトから

www.nittsu-soken.co.jp/training/seminar

弊社Webサイトからエントリーを行ってください。
エントリー受付後、セミナーの参加証、および請求書を郵送いたします。

オリエンテーション

13:30 ~ 13:35

13:35 ~ 14:10

1、海外事業推進とグローバル人材育成の必要性

- ・グローバルマインドの持ち方と、グローバル人材育成方法
- ・海外事業進出で問われる経営手腕

14:10 ~ 15:10

2、持続繁栄しているアセアン主要国の国別事業課題

- ・アセアン主要国のビジネス課題と予備的対応
- ・新興国に於ける物流(運輸含む)事業の期待と現状課題
- ・日系食品企業のグローバル展開に於けるアセアン各国の経営とノウハウの紹介

15:20 ~ 15:50

3、コーポレートガバナンス、コンプライアンスの徹底と、 起こしてはならないリスク実例と対策

- ・アセアン諸国、ブラジルのビジネスチャンスとリスク
- ・法治国家に於ける企業の社会的責任と順守

16:20 ~ 17:00

4、ペルー日本大使公邸人質事件の教訓を生かした海外の安全・安心対策

- ・多くの日系進出企業を巻き込んだ事件の真相と教訓、予備的対策
- ・駐在員・出張者の海外安全対策

質疑応答

17:00 ~ 17:30

※カリキュラム、時間は変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

講師プロフィール



酒井 芳彦(さかい よしひこ)

一般財団法人海外職業訓練協会
OVTA国際アドバイザー

1970年慶応義塾大学法学部卒業。味の素株式会社にて、主に輸出、海外事業管理、プロジェクト推進業務に従事。海外駐在通算26年間。中南米(ペルー、パナマ、メキシコ、ブラジル)、アジア(フィリピン、シンガポール)、欧州(ドイツ、ポーランド)、アフリカ(ナイジェリア)等の現法社長を歴任。1996年に発生したペルー日本大使公邸の人質事件では、解放まで127日間の監禁生活を体験。海外における事業リスク管理の大切さを痛感する。

日通総合研究所のプロフィール



1961年(昭和36年)創立の物流・ロジスティクスに関わる総合シンクタンク。高い専門性、豊富な経験、独自のノウハウで、物流・ロジスティクスに関する研究、調査、コンサルテーションを行っている。また、近年は、物流・ロジスティクスに関わる人材の育成・教育事業に力を入れている。

株式会社 日通総合研究所

〒105-8322 東京都港区東新橋1-9-3

TEL:03-6251-3279 FAX:03-6251-6450

事務局担当:山内